

2020年9月9日  
人文学部文化学科 植野健造

「芸術B」第1回授業 2020年9月14日（月）

皆さん、こんにちは。人文学部文化学科教員の植野です。よろしくお願いたします。  
新型コロナウイルスの世界的感染拡大が終息するまでにはまだ当分の時間が必要のよう  
です。皆さんも不安な日々を過ごされていることと思います。

この「芸術B」（植野）の授業は基本的に、Moodle を使用した、オンデマンド型教材提供  
方式の授業とします。Webex を使用したライブ型双方向授業や、オンデマンド型録画授業  
などを行う予定は現時点ではありません。もしも変更して行う場合は、FU ポータル「授業  
管理」やMoodle のアナウンスメントやメール機能などで通知いたします。

皆さんの都合のよい時間に Moodle から教材やウェブサイトを参照、適宜ファイルをダ  
ウンロードして授業を受講、学習して下さい。

平常時には、およそ次のような時間配分で授業を行っています。

- 1 前半約 30 分 教科書を教員が読む。
- 2 中盤約 30 分 関連するウェブサイトや、パンフレット、新聞記事などの資料や、教員  
が見学したことのある物件については、画像を映写する。
- 3 後半約 30 分 日本、九州の世界遺産、近代化遺産に関するテレビ番組や映像資料を映  
写する。

そこで、遠隔授業の実施期間は、以下のようにしたいと思います。

- 1 約 30 分 教科書の指定した部分を各自で読む。
- 2 約 30 分 Moodle に掲示した各遺産のウェブサイトを複数閲覧し、知識と理解を深め  
る。
- 3 約 30 分 Moodle の「一般」「トピック 1~3」に掲示したウェブサイトや You Tube の項  
目、遺産を閲覧し、知識と理解を深める。

※You Tube の番組を閲覧する際には、不法にアップされた番組を閲覧しないように留意  
して下さい。

■世界遺産検定というものがあります。今後、皆さんが卒業されてどのような分野に進ま  
れても、どこで世界遺産との関係が生まれるかわかりません。世界遺産、近代化遺産など  
は、芸術、文化財という分野に限らず、観光や地域振興など幅広い分野でますます重要性  
や関係性が増してゆくものと想像されます。世界遺産検定の資格を持っていることは（4 級  
でも 3 級でも）、就職活動や社会人になってから、そして個人的な教養の育成という点から  
も有益と思われます。検定試験に挑戦してみることも検討してみてください。なお、福岡大  
学の学生はウェブ受験登録の場合、受験料が団体扱いになります。

※試験は例年年間数回行われ、第 42 回検定試験は 2020 年 12 月 13 日（日）に開催されま  
す。関心のある人は、世界遺産事務局のウェブサイトなどで確認してみてください。

4 小テストに回答する。答え合わせは自動採点されますので、自身で確認して下さい。小テストに関して教員からの返信は原則としてありません。また毎時間の小テストは成績評価の対象とはしません。受講人数が2コマで約700人なので、ご了承下さい。しかし、学習意欲と効果を高めるために必ず受験するようにして下さい。よろしくお願いします。

それでは、Moodle に提供される教材をベースにして各自で学習を進めて下さい。

本日（2020年9月14日）の授業でしてほしいこと

※本日の内容、小テストは前期7月20日と同内容です。

- ・約30分 テキスト『九州遺産』41～44を各自で読む。
- ・約30分 Moodleの7月20日、9月14日授業に掲示した各遺産のウェブサイトを複数閲覧し、知識と理解を深める。
- ・約30分 Moodleの「一般」「トピック1～3」に掲示したウェブサイトやYou Tubeの項目、遺産を閲覧し、知識と理解を深める。
- ・小テストに回答する。答え合わせは自動採点されますので、自身で確認して下さい。小テストに関して教員からの返信は原則としてありません。また毎時間の小テストは成績評価の対象とはしません。受講人数が2コマで約700人なので、ご了承下さい。しかし、学習意欲と効果を高めるために必ず受験するようにして下さい。よろしくお願いします。
- ・Moodle「トピック20」に世界遺産検定に関する情報を掲示しています。参考までに閲覧してみてください。

世界遺産検定：次回検定：2020年12月13日（日）

インターネット申し込み：2020年10月30日（金）17：00

## 【重要】成績評価について

試験は、次のような形式を予定しています。11月後半には試験問題をMoodle上で発表する予定です。ただし、教室での試験が実施できない場合は、Moodleの小テスト機能を使った試験を成績評価の方法とする予定です。ちなみに、前期はMoodleの小テスト機能を使った試験を成績評価（本番1回のみでほぼ100%評価）の対象としました。後期もその可能性が高いかもしれません。方法が確定した時点でお知らせいたします。

### ■定期試験（あるいは提出レポート課題）形式案（20200909案）

1 次の事項について、その概念や意義などについて説明しなさい。

- ① ■■■■      ② ■■■■      ③ ■■■■

2 次の九州の近代化遺産について、所在地、竣工年、特徴・見どころなどについて、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- ① ■■■■      ② ■■■■      ③ ■■■■  
④ ■■■■      ⑤ ■■■■      ⑥ ■■■■

⑦ ■■■■ ⑧ ■■■■

1、2ともに解答にあたっては、問題番号と語句を記入したうえで、解答となる説明文を記述しなさい。解答は用紙の表で足りない場合、裏面に引き続き記述し、1枚以内におさめること。

植野健造

■Moodle「芸術A・B（通年）」のコースを開設しています。

（後期のみ学生もこのコースを利用して下さい。）

- ・申請・コース管理者：植野健造 登録キー:moodleuenokenzo
- ・「FUポータル」→「コロナ対策」→「e-learning(Moodle)」または
- ・検索エンジンで「Moodle 福岡大学」を検索して、そのURLをお気に入りなどに登録。
- ・ログインはFUポータルと同様。
- ・「芸術A・B（通年）」コースは「共通教育科目」「人文科学」内に開設しています。
- ・「芸術A・B（通年）」コースに入るには初回のみ登録キー「moodleuenokenzo」と入力。

なお、この科目の授業に関して、質問、要望、伝言などがある場合は該当する教員までメールをお送り下さい。

ただし、すべての質問、要望に対応できない場合もあることをご了承願います。

#### 【担当教員 連絡先】

植野健造

uenokenzo@fukuoka-u. ac. jp

uenokenzo@adm. fukuoka-u. ac. jp

授業シラバス（当初のもの）

植野健造

芸術B

詳細情報

科目名「クラス名」芸術B

（サブタイトル）（文化遺産・世界遺産・近代化遺産②）

期別 単位数 開講年次

前期 2 1

担当教員 植野 健造

授業の概要

芸術といえば、美術、音楽、文学、演劇、映画など、さまざまな表現と内容があります。この授業では、芸術一般ではなく、文化遺産を対象にします。文化遺産は、広義では人類の文化的活動によって生み出された建造物、遺跡、美術品、音楽、演劇などの有形（不動産・可動文化財）・無形の文化的所産のことをいうが、ここでは、近年社会的に注目を集めている、おもに世界遺産、近代化遺産について、九州を中心に具体的事例をとりあげてみてゆきます。

美術館学芸員としての勤務経験がある教員が、テキストの講読を中心としながら、文化遺産、近代化遺産の保存や活用に関する身近な具体的事例説明もおおまけ、時には画像映写なども行いながら授業を進めます。

### 授業の目標

- ・文化遺産、世界遺産、近代化遺産の概念を理解する。
- ・文化遺産、世界遺産、近代化遺産の代表的な事例を学び、教養として理解する。
- ・文化遺産、世界遺産、近代化遺産を各自の今後の人生の中で時々身近な問題として考える態度を養う。

### 事前・事後学習(予習・復習)

教科書の次回授業該当部分を事前に読んでおくこと（予習目標 60 分）。

授業後に、専門用語などを復習、記憶しておくこと（復習目標 60 分）。

### 成績評価基準および方法

文化遺産、世界遺産、近代化遺産の概要と事例を、どの程度まで理解できているかどうかを評価の基準とします。時々提出してもらった感想文などの平常点 30%、期末試験 70%を目安として総合的に評価します。

### テキスト

砂田光紀『九州遺産』（弦書房、2005 年 6 月）

### 参考書

適宜指示します。

### 履修上の留意点

文化遺産を含めた芸術に関心をもつことが前提です。そのためには身近にある文化遺産や近代化遺産に行ってみることを勧めます。

## 授業計画

- 1 ガイダンス 授業の内容説明
- 2 九州の産業遺産 鉱山・炭坑施設 (1)
- 3 九州の産業遺産 鉱山・炭坑施設 (2)
- 4 九州の産業遺産 鉱山・炭坑施設 (3)
- 5 九州の産業遺産 工場・関連施設
- 6 九州の産業遺産 造船施設
- 7 九州の産業遺産 軍事・基地施設
- 8 九州の産業遺産 軍事・要塞・砲台
- 9 九州の産業遺産 軍事・原爆被爆構造物
- 10 九州の産業遺産 公共・公会堂
- 11 九州の産業遺産 公共・学校
- 12 九州の産業遺産 公共・宗教施設
- 13 九州の産業遺産 商業・ホテル
- 14 九州の産業遺産 商業・銀行
- 15 九州の産業遺産 商業・店舗群

- 1・文化遺産、世界遺産、近代化遺産の概念を理解する。1 A
- 2・文化遺産、世界遺産、近代化遺産の代表的な事例を学び、教養として理解する。2 A
- 3・文化遺産、世界遺産、近代化遺産を各自の今後の人生の中で時々身近な問題として考える態度を養う。3 C

研究者情報 教員プロフィール [一覧に戻る](#)

Copyright (C) 2006 Fukuoka University. All Rights Reserved.